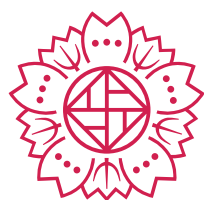


2026 年度



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

入学者募集要項

編入学試験

学士入学試験

目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
募集要項	
1. 募集学部・学科及び募集人員	10
2. 出願にあたっての留意点	10
3. 出願資格	11
4. スケジュール	15
5. 出願方法	16
6. Web出願登録内容の確認・変更	21
7. 出願に関する注意点	21
8. 受験票	21
9. 学科選考試験	22
10. 合格発表	23
11. 入学手続	23
12. 成績開示	24
13. 単位認定	25
14. 学費等	26
15. 学寮	27
校舎配置図	29
交通案内図	30

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に出席資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



●個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

●学科名称変更について

2026年4月より、以下のとおり学科の名称を変更いたします。

(2025年度まで)	日本文学科	→	(2026年度より)	日本語日本文学科
	史学科	→		歴史文化学科

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願 サイトの操作方法・検定料支払 方法に関する問い合わせ	UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00（12/30～1/3除く）	03-6634-6494
出願に関すること、その他入試 に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)

日本女子大学アドミSSION・ポリシー

日本女子大学は、多様で大きく変化し続ける社会の中で、様々な立場の人の幸福と平和を実現する明日を共創するために、一人ひとりが自らの役割を見出し、探究心と信念を持って生涯にわたって学び実践し続けることが大切であると考えている。本学は、そのような人間の成長を本学の教育理念（三綱領）に基づき支援する教育・研究活動を行う。この教育方針のもと、基礎的な力および幅広い教養を身につける全学共通の基盤的な教育プログラムと各専門分野における学位プログラムを通して、教育目標の達成を目指す。

日本女子大学は、各学科のアドミSSION・ポリシーに示す基礎的な知識・表現力・思考力を身につけており、他者を尊重し、互いにコミュニケーションを取りながら主体的にものごとに取り組む意欲のある学生を求める。

■児童学科

児童学科は、「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域からなる児童学を学ぶ学科である。専門の学びを通じて、18歳未満の子どもを生活者として多角的に理解し、国際社会の一員として子どもと共に文化を継承・創造することのできる人材を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・児童学を学びたいという意欲のある人
- ・「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域に幅広い興味を持つ人
- ・子どもや子どもを取り巻く課題を多角的に理解し、解決しようとする人
- ・子どもと共に文化を継承し、創造しようとする人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・論理的に物事を考える基礎的な知識と思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しく伝えることができる基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションをとり、協働して課題解決する力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、小論文試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語や児童に関する知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■被服学科

被服学科は、生活環境が著しく変化する現代において、時代に即した被服のあり方とは何かを科学的・文化的視点から総合的に追究する学科である。より良い人間生活の向上に役立つ被服を創造することで、繊維・ファッション業界などの多彩な分野で活躍し、社会に貢献できる人材の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・被服に関連する事象を総合的に理解しようとする人
- ・被服を多角的視点から深く学び、人間生活に役に立つ知識を獲得し、自ら考え、社会へ提案する意欲のある人
- ・何事にも一生懸命に取り組む姿勢があり、向上心を持つ人
- ・幅広い知識を身につけ、衣生活をより快適に豊かにしたいという意欲のある人
- ・自分の考えを文章や言葉で表現でき、コミュニケーションを図ることのできる人
- ・被服分野の専門家として社会貢献したい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校までに学んだ諸科目（英語、国語、数学、理科、地理歴史等）の基礎学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、出願書類および指定の英語外部試験における成績、被服に関連した小論文および口述試験により基礎的な知識や学修への意欲、思考力・判断力・表現力およびコミュニケーション力、主体的に多様な人々と協働して学ぶ態度について総合的に判定する。

■家政経済学科

家政経済学科は、生活の様々な現状を経済学、家政学、経営学、政治学などの社会科学の手法を使って幅広く学ぶ学科である。専門の学びを通じて、複雑化する様々な社会的課題や経済的課題の解決方法を探り、学んだ知識を行動に生かし、持続可能な社会の構築に貢献できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・生活をめぐる様々な社会的課題や経済的課題に興味・関心を持つ人

- ・経済学、家政学、経営学、政治学などの社会科学の領域に関心を持ち、幅広く学びながら自分の学びの中心となる学問領域を見つけていこうとする探求心のある人
- ・幅広い視野を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人
- ・社会科学的な知識や考え方を身につけ、多様な立場の人々の幸せや持続可能な社会の構築に貢献したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語や数学、地理歴史、公民に関する一定の基礎学力
- ・英語を読み取り理解する基礎力
- ・物事を論理的に把握し分析する基礎的な読解力および論理的思考力
- ・自分の意見を適切な表現で他者に伝える基礎的な表現力
- ・他者の意見に耳を傾け、目的達成のために協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、社会的課題や経済的課題に関する小論文を課し、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、英語に関する十分な知識および社会的課題や経済的課題に関して興味・関心を持ち、自らの意見を発信する能力があるかどうかを審査し総合的に判定する。

■日本語日本文学科

日本語日本文学科は、日本文学ならびに日本語学と、これらの関連分野（中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・日本文学や日本語学に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・日本文学や日本語学を軸としつつ、上記の関連分野である中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学にも関心を持ち、学ぶ意欲のある人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語（外国語）の適切な運用能力
- ・歴史、もしくは数学における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、国語の筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および日本語日本文学科の科目に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■英文学科

英文学科は、英語ならびに英米の文化圏（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ文化、言語、英語教育）について学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、英語力、専門知識、思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・英語や英米圏の文化に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・異文化への関心を持ち、国際的視野に立って社会に貢献したいと考える人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識と基礎学力
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人で、出願資格を満たす人を対象に、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、英語力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英文学科の科目に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■歴史文化学科

歴史文化学科は、歴史学と、それに関連する分野（地理学・宗教学・博物館学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・歴史や歴史的資料（史料）へ強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・歴史的背景を踏まえて異文化や国際問題を理解する意欲のある人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、歴史学の筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および歴史に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■現代社会学科

現代社会学科は、社会学、経済学、文化人類学、歴史学などの社会諸科学の理論と方法を学修することを通して、現代社会を多角的に見つめ考える学科である。広い領域に至る社会問題や社会現象を総合的な視点から捉え、的確なデータに基づいて考察できる人間の育成を目的としている。

【求める学生像】

- ・現代社会における諸問題に関心を持ち、その解決に向けて多角的に考えている人
- ・身近な出来事と社会全体の動向との関わり方の探究に意欲を持っている人
- ・日本および世界の社会や歴史に関心を持ち、それを多角的、総合的に理解・把握したいと考えている人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語、地理歴史、公民に関する一定の知識と理解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・日本語と外国語を読み取り、その内容を理解し表現する力。
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、小論文試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類、小論文および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、現代社会に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■社会福祉学科

社会福祉学科は、現実社会のあらゆる生活上の諸問題を解明し、より良い社会のあり方を考え、それを築くための実践的な方法を学ぶ学科である。専門の学びで身につけたコミュニケーション力・分析力・判断力を通じて、より良い社会の担い手として実践的に活躍できる人物の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・社会問題に関心があり、その解決のための実践的な方法を深く学びたいという意欲がある人
- ・他者と関わりをもつことに興味があり、共感的態度で他者を理解する重要性を認識している人
- ・生活上の諸問題をかかえる人々への社会的支援のあり方に関心がある人
- ・知的好奇心と探求心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲がある人
- ・多様な価値観や自分とは異なる感性を柔軟に受け入れられる人として、社会で活躍したいと望む人。

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・社会科（公共、地理歴史等）や国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に小論文試験を行い、現実社会の諸問題に関する基礎的な理解、論理的な思考力、判断力、文章表現力および大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。

査する。また、出願書類と口述試験により探求心、学修意欲、主体性、協働性、相手の言葉を受け止め理解したうえで自らの考えをまとめ明晰な言語で正しく伝える能力などを審査する。以上を通して総合的に判定する。

■教育学科

教育学科は、生涯にわたる人間の成長を教育学の幅広い基礎知識と深い専門知識に基づいて理解し、教育に関わる実践と諸問題の解決方法を複眼的な視点から探究する学科である。そのうえで、教育コミュニケーションという側面から、多様な他者と協働し教育を核とした既存社会の変革と持続可能な社会の創造を主体的に推進できる人を育てていくことを目指している。

【求める学生像】

- ・教育に関わる幅広い学問領域に興味がある人
- ・学校教育の意義や教師の役割に関心がある人
- ・教育的事象や社会の諸問題に興味がある人
- ・教育の望ましいあり方を探究しようとする人
- ・学びを支援することに関心がある人
- ・他者と協働して社会をよりよく発展させていく意欲がある人
- ・自らの成長のために学び続けたいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・全教科にわたる基礎的な学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、教育に関する小論文によって、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類（外国語外部試験を含む）および口述試験によって、外国語に関する十分な知識、および学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力を有しているかを審査し総合的に判定する。

■心理学科

心理学科では、心の働きの普遍性について客観的・科学的な理解を深めていく姿勢と、一人ひとりの生き方の個性性を尊重する協働的な姿勢を兼ね備え、変わりゆく社会の中でのあり方をたえず探求し続ける人間の育成を目的とする。

【求める学生像】

- ・人間の心の働きの仕組みや成り立ちを、科学的に理解することに興味のある人。
- ・調査や実験などの科学的な研究法を身につけ、心の働きを主体的に探求したい人。
- ・生物学的、社会・文化的な視点から、人間の心の働きを学問融合的に捉えていくことに関心のある人。
- ・自分とは異なる考えも傾聴し、より広く深い人間理解を求める人。
- ・実証的なデータや文献を読み解き、自身の考察を論理的に表現する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校段階までの十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、心理学に関する小論文（編入学希望者）または文章理解試験（学士入学希望者）を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■数物情報科学科

数物情報科学科は、数学、物理学、情報科学、およびそれらの複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力と表現力を養い、専門知識と科学的な思考力を活かして社会で活躍する人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・数学、物理学、情報科学またはそれらの複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・数学、物理学、情報科学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・数学、物理学、情報科学に関する「実験」、「実習」、「演習」などの実践的な学修と研究を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・数学、理科、情報の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に組み込む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、数学または物理の筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかどうかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、他者に伝える力、および数学、物理、情報に関する基礎的な知識と思考力を有しているかどうかを審査し、総合的に判定する。

■化学生命科学科

化学生命科学科は、化学と生物学、また、両者の複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と科学的考え方を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・化学か生物学または両者の複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・化学や生物学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・化学や生物学に関する「実験」を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校段階までの理科、数学、英語および国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に組み込む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、化学または生物学の筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語や理科に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■国際文化学科

国際文化学科は、「地域文化」と「芸術文化」を全て包括するものとしての「国際文化」を学ぶ学科である。世界の様々な地域や研究領域に存在する問題を自らつかみとり、それを国際的視野や学術的知見に基づいて理解・把握し、他者と協力しながら解決を模索することを通して、新たな文化や社会の構築に主体的にかかわることができる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・国内外に存在し、複雑に絡み合う諸文化を、多様な言語を修得したうえで、複眼的・論理的・国際的な観点から理解することによって、既成の単一的な文化領域を超え「越境」する視座を身に付けたい人。【知識・技能】
- ・実践的な取り組みの成果を言語化し、ICTも用いて発信するために必要な論理的思考力やスキル、コミュニケーション能力を身に付けたい人。【思考力・判断力・表現力等】
- ・教室外での実践・体験プログラムを通して得た実践的な知と専門的な知識とを結びつけ、社会のフィールドにおける文化的課題に、他者と協力しながら取り組みたい人。【主体的に学習に取り組む態度】

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・外国語と国語の適切な運用能力
- ・地理歴史や数学の十分な基礎学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に組み込む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、小論文試験を行い、論理的な思考力と表現力、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および国際文化に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■建築デザイン学科

建築デザイン学部・建築デザイン学科は、住居学及び建築学の視点から住居から都市までの生活環境を総合的に理解し、住生活を包含する豊かな環境をデザインできる専門性の高い人材の養成を目的としている。

【求める学生像】

国内外の生活環境を、歴史、地域、芸術、技術、持続可能性、その他社会的課題などの側面から理解すること、またその知見に基づいて豊かな住居・建築・都市環境をデザインすることに興味、意欲がある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校までに学んだ諸科目（外国語（英語）、国語、数学、理科等）を通して、住居学、建築学に関わる諸要素を科学的／論理的に理解し、考えるために必要な基礎学力を有していること【知識・技能】
- ・住居・建築、地域、都市における様々な課題に対して、自分自身の意見や考えを積極的に表現することができること【思考力・判断力・表現力等】
- ・住居・建築、地域、都市に関わる専門的知識や技能を身につけること、及び居住者・利用者の立場から生活しやすい居住環境の提案や建築、都市のデザインを自立的、継続的、計画的、かつ他者と協力して取り組む意欲を有していること【主体的に学習に取り組む態度】

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校の卒業生（見込みを含む）や他大学在校生を対象に、小論文、数学、デッサンの筆記試験を行う。その筆記試験と外国語検定試験のスコアを含む出願書類により、建築デザインを学ぶための学力と表現力を評価する。また、口述試験によって、住居・建築、地域、都市に関わる専門的知識や技能を身につけることに対する学修意欲と自分自身の意見や考えを適切に表現するためのコミュニケーション能力を評価する。

■食科学科

食科学科は、「生活者」の視点を重視して「食」を科学的に学ぶ学科である。「食」に関する専門的知識の学びを通して科学的・論理的な思考力、洞察力、創造力を養い、これらを活かして食関連の様々な領域で活躍する専門家を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・生活や社会における様々な「食」に関する問題に関心を持ち、「食」を科学的に深く学びたいという意欲のある人
- ・「食」に対して知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・身に付けた「食」に関する知識・技術を基に、食品の開発や研究、起業、教育（家庭科教諭）を通じて、地域社会・国際社会に貢献したいと考えている人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと考えている人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、食品学、調理学、栄養学に関する筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と協調する力、および英語や化学、生物に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■栄養学科

栄養学科は、管理栄養士免許を取得するために基礎から応用にいたる領域を複合的に学ぶ学科である。人々の健康増進や疾病の予防・治療のために、専門的知識および技能を生かして社会に貢献できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・管理栄養士資格を取得するのに必要な知識と応用力を身につけたい人
- ・人の身体と栄養に関して深く学びたいという意欲のある人
- ・主体的に栄養に関する課題を発見し、正しい知識を用いて解決したい人
- ・管理栄養士として様々な領域で社会貢献したい人
- ・管理栄養士として国際的視野を持ち、異分野と連携して、社会を良くしたい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ、他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【編入学・学士入学の基本方針】

大学・短期大学・高等専門学校を卒業した人（見込みを含む）や他大学在学中の人を対象に、食品学、調理学、栄養学に関する筆記試験を行い、大学2年次もしくは3年次に相当する専門的な知識を有しているかを審査する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、コミュニケーション能力、他者と協調する力、および英語や化学、生物に関する十分な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

1. 募集学部・学科及び募集人員

出願資格により編入学 A（大学 1 年次修了者編入）、編入学 B（一般編入）、学士入学の区分で募集します。詳細は出願資格のページを参照してください。

募集人員：各学科とも若干名

学部	学科	編入学 A (大学 1 年次 修了者編入)	編入学 B (一般編入)	学士入学
家政学部	児童学科	2 年次	2 年次	2 年次
	被服学科	—	—	—
	家政経済学科	—	—	—
文学部	日本語日本文学科	—	—	—
	英文学科	—	—	—
	歴史文化学科	2 年次	2 年次	—
人間社会学部	現代社会学科	2 年次	2 年次又は 3 年次	2 年次又は 3 年次
	社会福祉学科	—	—	—
	教育学科	—	—	—
	心理学科	2 年次	2 年次	2 年次
理学部	数物情報科学科	—	3 年次	3 年次
	化学生命科学科	2 年次	2 年次又は 3 年次	3 年次
国際文化学部	国際文化学科	2 年次	2 年次又は 3 年次	2 年次又は 3 年次
建築デザイン学部	建築デザイン学科	—	—	—
食科学部	食科学科	—	—	—
	栄養学科	2 年次	2 年次	—

※今年度募集学科は、上記一覧の入学年次に記載のある学科のみです。以降の記載事項には、
今年度募集のない学科に関する記載もありますのでご注意ください。

2. 出願にあたっての留意点

- 1) 「1. 募集学部・学科及び募集人員」の表に「—」と記載のある学科は 2026 年度の募集はありません。
- 2) 入学する年次が「2 年次又は 3 年次」の場合は、専門科目等の履修状況により入学する年次を決めます。入学年次は合格発表時にお知らせします。
- 3) 認定単位数、教育課程及び資格取得要件により、3 年次入学は 2 年間で、2 年次入学は 3 年間でそれぞれ卒業できない場合があります。
- 4) 資格取得を希望する場合、認定単位数及び入学学科や各資格の教育課程等により、卒業と同時に資格が取得できないことがあります。

5) 入学手続を完了しても 2026 年 3 月 31 日（火）までに入学資格を満たしていない者は入学許可が取消となり入学できません。

（児童学科志望者）

2 年次入学者は保育者養成コースに登録することはできません。

（社会福祉学科志願者）

社会福祉士受験資格を取得することはできません。

（教育学科志願者）

教職の免許状を取得希望する場合は 2 年次入学となります。

（食科学科志願者）

食品衛生管理者・監視員の資格を希望する場合、食品衛生管理者・監視員養成施設で修得した単位は、当該資格を修得するための単位に認定されません。また、編入学は 3 年間、学士入学は 2 年間で卒業できない場合があります。

（栄養学科志願者）

2 年制の栄養士養成施設の卒業者および卒業見込の者でないと出願できません。

食品衛生管理者・監視員の資格を希望する場合、食品衛生管理者・監視員養成施設で修得した単位は、当該資格を修得するための単位に認定されません。また、3 年間で卒業できない場合があります。

3. 出願資格

1) 全学科共通

下記に該当する女子

編入学 A	(1) 修業年限 4 年以上の大学に 1 年以上在学（見込みの者を含む）し、30 単位以上修得している者及び修得見込の者 (2) 本学において前号と同等以上の学力を有すると認めた者
編入学 B	(1) 修業年限 4 年以上の大学に 2 年以上在学（見込みの者を含む）し、62 単位以上修得している者及び修得見込の者 (2) 短期大学卒業者及び 2026 年 3 月卒業見込の者 (3) 高等専門学校卒業者及び 2026 年 3 月卒業見込の者 (4) 本学において前各号と同等以上の学力を有すると認めた者
学士入学	(1) 修業年限 4 年以上の大学を卒業した者及び 2026 年 3 月までに卒業見込の者 (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに授与される見込の者 (3) 文部科学大臣の指定した者 (4) 本学において前各号と同等以上の学力を有すると認めた者

2) 出願資格 1) に該当し、以下の外国語検定試験のスコアを持っていること。

学部	学科	(編入学) 必要な外国語検定試験資格	(学士入学) 必要な外国語検定試験資格
家政	児童	※ 1	※ 1
	被服	※ 3	※ 3
	家政経済	※ 1	※ 1
文	日本語日本文	※ 3	※ 3
	英文	※ 1	※ 1
	歴史文化	※ 1 ・ ※ 4 いずれか	※ 1 ・ ※ 4 いずれか
人間社会	現代社会	※ 1 ・ ※ 4 いずれか	※ 1
	社会福祉	※ 1 ・ ※ 4 いずれか	※ 1 ・ ※ 4 いずれか
	教育	※ 2 ・ ※ 4 いずれか	※ 2 ・ ※ 4 いずれか
	心理	※ 1	※ 1
理	数物情報科	※ 3	※ 3
	化学生命科	※ 1	※ 1
国際文化	国際文化	※ 1 ・ ※ 4 いずれか	※ 1 ・ ※ 4 いずれか
建築デザイン	建築デザイン	※ 1	※ 1
食科	食科	※ 2	※ 2
	栄養	※ 2	※ 2

※ 1 このうちのいずれか

対象となる英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類（原本）
実用英語技能検定試験（英検） （CSE2.0）*注 1	2 級、準 1 級、1 級を受験し、CSE スコア 1950 以上	「合格証明書(英文も可)」、「合格証書」、「英検 CSE スコア証明書」、「個人成績表」又は「受験者マイページ」で確認できる個人成績表をプリントアウトし、出身学校が原本証明したもの
TEAP（4 技能）*注 2	225 以上	「成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）」
TEAP CBT *注 2	420 以上	
GTEC *注 3	930 以上	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」
GTEC CBT		
ケンブリッジ英語検定 *注 4	140 以上	「認定証」又は「認定（結果）ステートメント」
IELTS™（アカデミック・モジュールに限る）*注 5	4.0 以上	「成績証明書（Test Report Form）」
TOEFL iBT® *注 6	42 以上	「Test Taker Score Report」又は「Official Score Reports（Institutional Score Report）」
TOEIC® L&R／TOEIC® S&W *注 7	1150 以上	「Official Score Certificate」又は「IP SCORE REPORT」

※2 このうちのいずれか

対象となる英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類（原本）
実用英語技能検定試験（英検） （CSE2.0）*注1	準1級、1級を受 験し CSE スコア 2300 以上	「合格証明書（英文も可）」、「合格証書」、「英 検 CSE スコア証明書」、「個人成績表」又は「受 験者マイページ」で確認できる個人成績表をプリ ントアウトし、出身学校が原本証明したもの
TEAP（4 技能）*注2	309 以上	「成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）」
TEAP CBT *注2	600 以上	
GTEC *注3	1180 以上	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」
GTEC CBT		
ケンブリッジ英語検定 *注4	160 以上	「認定証」又は「認定（結果）ステートメン ト」
IELTS™（アカデミック・モジュ ールに限る）*注5	5.5 以上	「成績証明書（Test Report Form）」
TOEFL iBT® *注6	72 以上	「Test Taker Score Report」又は「Official Score Reports（Institutional Score Report）」
TOEIC® L&R／TOEIC® S&W *注7	1560 以上	「Official Score Certificate」又は「IP SCORE REPORT」

※3 このうちのいずれか（スコアは問わない）

対象となる英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類（原本）
実用英語技能検定試験（英検） （CSE2.0）*注1	-	「合格証明書（英文も可）」、「合格証書」、「英 検 CSE スコア証明書」、「個人成績表」又は「受 験者マイページ」で確認できる個人成績表をプリ ントアウトし、出身学校が原本証明したもの
TEAP（4 技能）	-	「成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）」
TEAP CBT	-	
GTEC *注3	-	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」
GTEC CBT		
ケンブリッジ英語検定 *注4	-	「認定証」又は「認定（結果）ステートメン ト」
IELTS™（アカデミック・モジュ ールに限る）*注5	-	「成績証明書（Test Report Form）」
TOEFL iBT® *注6	-	「Test Taker Score Report」又は「Official Score Reports（Institutional Score Report）」
TOEIC® L&R／TOEIC® S&W *注7	-	「Official Score Certificate」又は「IP SCORE REPORT」

※4 このうちのいずれか

対象となる外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類（原本）
実用フランス語技能検定試験	3 級以上	「合格証明書」
DELF	A1 以上	「ディプロム」又は「仮合格証書」
TCF	100 点以上	「成績証明書」
ドイツ語技能検定試験	3 級以上	「合格証明書」
ゲーテ	A2 以上	「合格証明書」
中国語検定	3 級以上	「合格証明書」
HSK（漢語水平考試）	4 級（195 点） 以上	「成績報告」又は「成績記載内容証明書」
TOPIK II	4 級以上	「成績証明書」
ハングル能力検定試験	3 級以上	「成績証明書」

- *注1 スコアを問う場合は、各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0のスコアが基準となります。従来型・S-CBT・S-Interviewのいずれも対象とします。ただし英検IBAは対象としません。また、従来型の試験では、二次試験の受験が必須となります。
- *注2 同一試験日のスコアのみ有効とします（複数日のスコアの合算は不可とします）。
- *注3 アセスメント版は対象としません。
- *注4 リングスキルは対象としません。スコアを問う場合はCambridge English スケールのスコアが基準となります。
- *注5 コンピューター版のスコアも有効としますが、IELTS Online・IELTS Indicatorは対象としません。追加成績証明書の発行手続を行う場合は、出願期間内に大学に届くように申請してください。One Skill Retakeを利用したスコアは不可とします。
- *注6 Test Date Scoreに限る。My Best™ Scoreの活用は不可。Home Editionは対象としません。Official Score Reportsを実施機関から直送する場合のDIコードはC549です。
- *注7 IPも可ですが、オンライン受験は不可とします。スコアを問う場合はTOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算します。スコアを問わない場合もTOEIC® L&R/TOEIC® S&Wの両方を受験していることが必要です。

※出願に際しては、2026年度の出願締切日から遡って2年以内に受験している証明書を提出してください（2023年10月24日以降に受験しているものが対象）。ただし、英検については、一次試験の受験日が2026年度の出願締切日から遡って2年より前であったとしても、二次試験が2年以内に受験されていれば可とします。

※証明書は原本、又は原本からの正しい複製（コピー）であることが出身学校又は公証機関によって証明されたもの（出身学校・公証機関に「原本と相違ないことを証明します」等の文言とともに学校長印または機関印の押印を受けたコピー）を提出してください。なお、出身学校・公証機関への依頼が困難な場合、本学にて原本証明を行います。依頼する場合は10月14日（火）までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に問い合わせた上で来課日時の調整を行ってください。なお、来課可能な期間は10月23日（木）までです。

※出願資格を証明する書類が指定のものではない場合、出願書類として受け付けできません。提出前に、本学ホームページ「募集要項」ページに掲載されている「日本女子大学 2026年度入学試験 英語外部試験証明書類について」を必ず確認してください。 <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam/application.html>

※外国の学校出身等で、原本証明を本学に依頼する場合は、10月14日（火）までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）にメールで問い合わせの上、来課日時の調整を行ってください。なお、来課可能な期間は10月23日（木）までです。

※各機関から証明書を本学宛てに直送する場合には、出願期間内に本学に到着するよう早めに申請し、直送依頼をしたことがわかるもの（志願者が特定できる情報の入ったオーダーの履歴や完了画面のスクリーンショット、オーダー完了のメールなど）をプリントアウトして出願書類に同封してください。

【受験の際及び入学後に特別な配慮を必要とする場合】

障害等があり、受験の際又は入学後に特別な配慮を必要とする場合は、「2026年度 日本女子大学 特別配慮申請書」「個人情報の取り扱いに関する同意書」「医療機関発行の診断書」（必要な配慮について理由・期間が具体的に明記されたもの。コピー可。）の3点を、9月22日（月）までに入試課に郵送してください。

詳細は <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html> をご確認ください。

不慮の事故により、申請期間後に特別な配慮が必要となった場合もすみやかに入試課まで連絡してください。ただし期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。

（注意）

- 1) 本学（通学課程）在学者は転学科（転学部を含む）の対象となるため出願できません。
- 2) 専門学校出身者は出願できません。
- 3) 外国の学校（外国大学の日本校含む）出身者、出願資格の編入学A（2）、編入学B（4）、学士入学（4）に該当する者は、出願資格等について事前の確認が必要です。

◆外国の学校出身者

次の書類（コピー）を9月22日（月）（必着）までに入試課へ郵送してください。この期日以降の問い合わせは受け付けられません。また、いったん受理した書類は返却しません。

<郵送先>

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入試課

<外国の学校出身者の提出書類>

- ・入学資格と卒業資格について
 - a) 入学要件（年齢、学歴（高等学校卒業など）、必要な試験のスコア）が記載された書類
 - b) 卒業要件（修業年限、卒業に必要な単位数）と授与資格の内容が記載された書類
 - c) 短期大学出身者は現地での大学編入資格の有無が記載された書類
- ・履修の概要について
 - d) 志願者の在学期間（入学年月、卒業年月）と履修科目・修得単位数の証明書（コピー）
 - e) 履修の年間日程（スクールカレンダー）、単位計算と成績評価の方法（基準）が記載された書類
 - f) 各科目の1週間当たりの授業時間（分）、授業回数が記載された書類
- ・上記a～fの和訳文
- ・日中連絡のつく電話番号およびメールアドレス

外国にて日本の「大学」に相当する学校出身の場合、出身学校の修業年限及び修得単位数については、次のとおり修得（見込）していることが必要です。

編入学A一出願資格（1）……1/4以上

編入学B一出願資格（1）……1/2以上

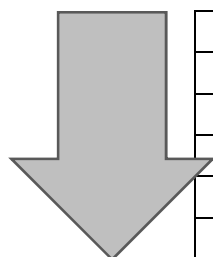
◆出願資格の編入学A（2）、編入学B（4）、学士入学（4）で受験しようとする者

9月22日（月）までに入試課(n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)へ申し出てください。

4. スケジュール

出願期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）
Web出願登録期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）23:59まで
出願書類提出期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）【消印有効】
受験票印刷可能期間	2025年11月28日（金）～
試験日	2025年12月7日（日）
合格発表	2025年12月12日（金）15：00～
入学手続期間	2025年12月12日（金）～2025年12月19日（金）

5. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録する
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

(1) 出願に必要な書類を準備する

①	履歴・志望理由書 【様式1】*	所定の事項をすべて記入してください。 ・「学歴（職歴）」欄の学校名、学部・学科名は正式なものを記入してください。 ・休学中／退学も必ず記載してください。 ・卒業（見込み）年・月は正確に記入してください。 ・出願書類や出願資格について確認する場合があるため、電話番号／メールアドレスなどは確実に連絡が取れる連絡先を記入してください。 ・歴史文化学科、数物情報科学科、化学生命科学科は写真票に選択科目を記入してください。 ・左上をホッチキス止めしてください。 ・写真1枚を貼付してください（写真に関する注意事項は②を参照してください）。
②	志願票写真台帳・写真票 【様式2】*	・所定の欄に志望学科、氏名を記入し、志願票写真台帳、写真票それぞれに写真1枚ずつを貼付してください（計2枚、同一の写真を貼付のこと）。 ・出願する入試種別を○で囲んでください。 ・歴史文化学科、数物情報科学科、化学生命科学科は写真票に選択科目を記入してください。 【写真に関する注意】 ・写真裏面に志望学科、氏名を明記し、貼付してください。 ・最近3ヶ月以内撮影の証明用写真 ・上半身正面（肩から上のショットで撮影したもの）、無帽、無背景 ・写真サイズ 縦4cm×横3cm ・枠なし、カラー、光沢仕上 ・スマートフォンやデジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは不可
③	卒業（見込）証明書又は在籍（在学）証明書（原本）	・短期大学及び高等専門学校の卒業者（卒業見込を含む）は卒業（見込）証明書を提出すること。 ・修業年限4年以上の大学で卒業以外の者は在籍（在学）証明書を提出すること。 ・（編入学のみ）退学している者は、在籍期間を証明する書類を提出すること。
④	学業成績証明書（原本）	・自動発行機等で発行された証明書以外は、発行者において封緘してください。 ・科目名と成績、単位数が明記されたもの。 ・修業年限4年以上の大学、短期大学及び高等専門学校の在学者および卒業見込者は、2025年度前期までの成績及び後期履修中の科目名と単位数が記載されていること。 ・学業成績証明書に履修中の科目名と単位数が記載されない場合は、<u>修得単位数（修得見込み含む）</u>が出願資格を満たしていることが確認できるよう、<u>単位修得見込証明書又は履修証明書</u>を併せて提出してください。 ・短期大学等から修業年限4年以上の大学に編入学した者は、短期大学等の学業成績証明書も併せて提出してください。

⑤	各学科の指定する外国語検定試験のスコアを証明する書類	・出願条件として必要な級、スコア又はレベルが記載されていること。 ・提出前に、3.出願資格. 2) (12～14ページ) と、本学ホームページ「募集要項」ページに掲載されている「◆各入試共通」の「日本女子大学 2026年度入学試験 英語外部試験証明書類について」を必ず確認してください。 https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/exam/application.html ・複数の証明書等を有している場合は、1つのみを選んで提出してください。
⑥	住民票（原本）	・外国人学生のみ提出してください ・国籍・在留資格・期間が明記されているものを提出してください。 ※日本国内に居住地がなく、住民登録していない者は、パスポートのコピーを提出してください。
⑦	戸籍抄本（原本）	改姓し、証明書類等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ提出してください。
（書類についての注意） 外国の学校出身者の場合、出願書類③卒業証明書又は在籍証明書・④学業成績証明書が日本語又は英語以外で発行されたものには、必ず別紙で日本語又は英語の訳文(翻訳会社等が作成した正式なもの)を添付してください。 *【様式1】・【様式2】は本学ホームページ (https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/exam/transfer.html) からダウンロードしてください。 <【様式1】・【様式2】作成上の注意> ・手書きの場合 …A4用紙の片面に印刷し、<u>ボールペン（黒色／フリクションペン不可）</u>で記入してください。 ・パソコン等で作成する場合 …入力後、<u>A4用紙片面</u>にプリントアウトしてください。		

（２）Web出願に必要な環境を準備する

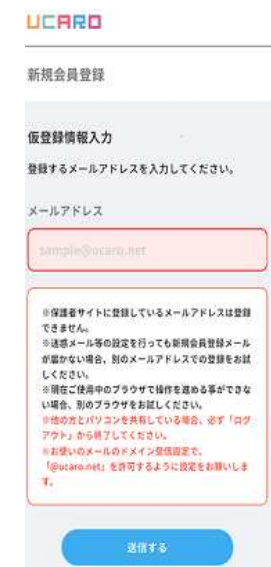
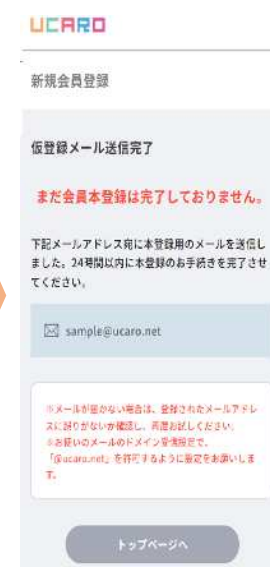
①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。 ◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕Safari 9.0 以上
②メールアドレスの設定確認	大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。
③検定料納入方法の確認	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。 どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。

（３）受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願をはじめ合否照会や入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前に予め会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくと、本学の Web 出願登録時に個人情報入力を省くことができます。

（４）Web出願サイトから必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「大学をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力	画面の指示に従って、出願学部・学科を選択してください。 ※学科によって選択科目入力項目があります（歴史文化学科、数物情報科学科、化学生命科学科は学科選考試験の科目を選択）。
②個人情報入力	画面の指示に従って、個人情報を入力してください。 本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2 水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2 水準に置き換えて入力してください。 (例) 崎→崎、高→高、碕→碕、吉→吉、濱→浜、桑→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、橋→橋、集占→占
③出願内容確認	①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミングで修正をしてください。 検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。



④検定料納入方法の選択（決済情報入力）	画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。 (検定料の納入方法詳細については、「(6) 検定料を納入する」を参照してください。)
---------------------	---



⑤出願登録完了→宛名ラベルの印刷	出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。
------------------	--

必要事項の登録はこれで終了です。引き続き、画面に掲載されている「郵送書類」の項目を確認し、必要書類の郵送と検定料の支払いを行ってください。**出願情報を登録しただけでは、出願手続きが完了したものとして扱いません。**

（５）出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校をさがす・出願する」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。 印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
-----------	--



②必要書類の確認	「(1) 出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。
----------	---



③郵送の準備	市販の角形2号（角2）封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。
--------	---



④郵送	出願期間内（消印有効）に <u>簡易書留速達</u> で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。また、入試課へ直接持参することはできません。 宛先： 〒112-8681 東京都文京区目白台2－8－1 日本女子大学 入試課
-----	--

(6) 検定料を納入する

！注意！

- ・納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金できません。
- ・検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「6. Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際は Web 出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。なお、検定料の他、1 回の出願ごとに支払い手数料 1,200 円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】 現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。 出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って UCARO の別アカウントから、同一入試区分・同一学科に重複して出願した。

< 返金の手続方法 >

返金を希望する場合は、出願締切日から 3 日以内に入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

- ①出願を取りやめる旨の説明
- ②出願者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類をメールにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金のご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

6. Web出願登録内容の確認・変更

本学の Web 出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。
出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 …「確認・変更・決済ボタン」 →登録内容変更可能。
- ・検定料納入済みの場合 …「確認ボタン」 →登録内容の変更不可。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更および追加が可能です（出願学科、科目の変更は不可）。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。 操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 変更が必要な場合は必要事項を記載したメールを入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）にお送りください。

7. 出願に関する注意点

！注意！

- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。
- ・いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験資格および入学資格を失います。

8. 受験票

受験票印刷可能期間

2025年11月28日（金）～

受験票は郵送いたしません。UCARO から各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票をお持ちください（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

（1）受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・受験票が出力できない場合は、UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク（03-663 4-6494）に連絡してください。

(2) 受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望学科等が Web 出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで連絡してください。

9. 学科選考試験

試験日	2025年12月7日（日）
試験場	日本女子大学 目白キャンパス
試験室	受験票を確認してください。

（編入学）

学科	試験科目（11:00～12:00）	試験科目（13:00～）
児童学科	児童に関する小論文	口述試験
歴史文化学科	日本史・東洋史・西洋史の3分野より出題、1分野を選択	口述試験
現代社会学科	現代社会に関する小論文	口述試験
心理学科	心理に関する小論文	口述試験
数物情報科学科	数学、物理学の2科目中1科目選択	口述試験
化学生命科学科	化学、生物学の2科目中1科目選択	口述試験
国際文化学科	国際文化に関する小論文	口述試験
栄養学科	食品学、栄養学、調理学の基礎	口述試験

（学士入学）

学科	試験科目（11:00～12:00）	試験科目（13:00～）
児童学科	児童に関する小論文	口述試験
現代社会学科	現代社会に関する小論文	口述試験
心理学科	心理学に関する文章理解（日本語）	口述試験
数物情報科学科	数学、物理学の2科目中1科目選択	口述試験
化学生命科学科	化学、生物学の2科目中1科目選択	口述試験
国際文化学科	国際文化に関する小論文	口述試験

辞書・辞典、電卓の持込み可否は次のとおり。

辞書・辞典	全学科とも不可。
電卓	数物情報科学科で物理学選択者のみ可。それ以外は不可

<試験当日の注意>

- ① 試験当日は目白駅発着の都営バス「学 05 系統」は運休となります。目白駅からは徒歩または路線バス「白 61 系統」をご利用ください。
- ② 自動車やバイク、自転車での来学はお断りします。キャンパス内はもちろん、キャンパス付近での駐車・駐輪もできません。公共交通機関をご利用ください。
- ③ 構内へは 8 時 30 分から入構できます。試験開始 15 分前までには指定の試験室に入室を完了してください。
- ④ 当日は、受験票、筆記用具、時計（時刻表示機能だけのもの）、昼食を持参してください。
- ⑤ 温度調整のしやすい服装でお越しください。
- ⑥ 休憩場所および昼食場所として七十年館 2 階学生サロンをご利用いただけます。付き添いの方も控室としてご利用ください。
- ⑦ スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末と、計算及び辞書機能付きの電子機器は時計として使用できません。試験前にアラームを解除し、電源は切って鞆の中にしまってください。試験中にそれらの機器を使用した場合、不正行為とみなします。また万が一、解答時間中に鞆の中の機器が音を発した場合、受験者本人に鳴動を止めるよう指示しますが、停止に時間を要する場合は静穏な試験環境確保を最優先させるため、その機器が入っている鞆などを試験監督者が教室外へ持ち出す場合があります。
- ⑧ 当日、事故等不測の事態により試験時間に遅刻しそうな場合は、入試課（03-5981-3786）へ申し出て指示を受けてください。なお、当日の交通機関遅延等による試験時間繰り下げなどの「入試当日緊急情報」は、本学ホームページ（<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/>）でお知らせします。
- ⑨ 不正を行った者は受験及び入学資格を失います。
- ⑩ 指定の試験科目全てを受験しないと欠席扱いになります。
- ⑪ 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として当日の受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、検定料の返金はありません。

10. 合格発表

合格発表日時	2025年12月12日（金） 15：00
--------	----------------------

合格発表は UCARO にて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。
電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続

入学手続期間	2025年12月12日（金）～2025年12月19日（金）
--------	-------------------------------

！注意！

入学手続期間内に UCARO からの情報登録と入学手続金の納入が必要となります。期間を過ぎてからはいかなる理由があっても受け付けられません。

入学手続の詳細については、合格者に開示する「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

入学手続時には、入学手続金（入学金及び前期学費等）を納入する必要があります。入学金及び前期学費等の詳細については、「14. 学費等」「入学手続時納入額」をご参照ください。

入学手続には、UCARO からの本人情報等の登録と、入学手続納入金の支払いが必要です。**期**

間内に UCARO からの情報登録と入学手続き金の支払いが完了しない場合、入学資格を失いますのでご注意ください。

他大学を併願している場合は、UCARO で所定の手続を行うことにより、入学金を除く前期学費等の納入金を延納することができます。詳細については、入学手続要領で確認してください。**延納の手続をした場合の最終納入締切日は 2026 年 2 月 9 日（月）です。これを過ぎて前期学費等の納入がない場合は、入学資格を失いますので充分注意してください。**

入学手続の際、いったん提出された書類及び納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし 2026 年 3 月 31 日（火）までに入学辞退の手続がなされた場合には、入学金を除く前期学費等を返金します（返金の時期は 3 月末から 4 月末を予定しております）。

！注意！ 入学手続き金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続き金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング
- コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）

●クレジットカード

決済手続き時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

（利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>）

※金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内にお手続きいただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

●コンビニエンスストア

手数料を含め30万円を超える場合は、コンビニエンスストアでの決済はできません。その他の方法で納入してください。

毎年、手続締切日までに入学手続き金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

12. 成績開示

編入・学士入学試験では各学科で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を資料として総合的に検討して可否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

13. 単位認定

(1) 単位認定について〈参考：2025 年度〉2026 年度未定

単位認定は、入学後の学科の教育目標・教育体系にふさわしい学科科目・学科専門科目等を中心とする履修を可能とする趣旨で、以下については一括認定します。

なお、教育職員免許状の取得希望者は、「外国語」、「情報処理」、「身体運動」の認定が個別認定となる場合があります。

① 編入学 A

「外国語（英語）」を修得している場合は、本学授業科目「プレゼンテーション・イングリッシュ a, b」4 単位に一括認定します（除く英文学科）。「外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）」を修得している場合、卒業要件単位が必修又は選択必修の学科においては、本学授業科目のうち該当の語学 4 単位に一括認定します。「情報処理」を修得している場合、本学授業科目「情報処理」2 単位に、「身体運動」を修得している場合、本学授業科目「身体運動」2 単位に一括認定します。「教養科目」は、6 単位に一括認定します。また、本学で開講している科目に内容が相当する学科科目は個別認定を行います。

② 編入学 B

「外国語（英語）」を修得している場合は、本学授業科目「プレゼンテーション・イングリッシュ a, b」「アクティヴ・イングリッシュ a」6 単位に一括認定します（除く英文学科）。「外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）」を修得している場合、卒業要件単位が必修又は選択必修の学科においては、本学授業科目のうち該当の語学 4 単位に一括認定します。「情報処理」を修得している場合、本学授業科目「情報処理」2 単位に、「身体運動」を修得している場合、本学授業科目「身体運動」2 単位に一括認定します。「教養科目」は、12 単位に一括認定します。「自由選択科目」は、各学科の認定可能な最大単位数に一括認定します。また、本学で開講している科目に内容が相当する学科科目は、個別認定を行います。

③ 学士入学

「基礎科目」は、各学科の修得すべき単位数に一括認定します。「教養科目」は、12 単位に一括認定します。「自由選択科目」は、各学科の認定可能な最大単位数に一括認定します。

また、本学で開講している授業科目に内容が相当する学科科目は、個別認定を行います。

(2) 卒業に必要な総単位数について

各学科、入学する年次により異なり 124 単位～129 単位となっています。入学時に認定されうる単位数も各学科により異なり、昨年度は 49 単位～93 単位が上限となっていました。

(3) 学科内容・履修方法・時間等を異にする大学・短期大学等からの志願者の場合は、認定できる単位数が少なくなることもありますので、3 年次入学は 2 年間で、2 年次入学は 3 年間でそれぞれ卒業できない場合もあります。

(4) 教育職員免許状取得のための単位について

教育職員免許状を取得するには「教育の基礎的理解に関する科目等」「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」等について、それぞれ所定の単位を修得することが必要です。これらの科目の既修得単位については、教育職員免許状取得のための単位として使える場合がありますが、認定される単位や出身大学等の学科などが教育職員免許状に関する課程認定を受けているかなどにより異なります。

また、認定される単位数によっては、卒業時に免許状が取得できない場合もあります。

(5) 司書・司書教諭、博物館学芸員、日本語教員の単位認定について

司書・司書教諭、博物館学芸員、日本語教員の専門の科目については、出身大学等の既修得単位の認定を行いません。

《問い合わせ先》学修支援課 電話 03-5981-3285(直通)

14. 学費等

2026年度の学費等は未定のため、2025年4月現在の予定額を掲載しています。なお、学費等は在学中に改定されることがあります。

		家政学部	文学部	人間社会学部		理学部			食科学部	
		児童学科	歴史文化学科	現代社会学科	心理学科	数物情報科学科	化学生命科学科	国際文化学部	栄養学科	備考
入学 手 続 時 納 入 額	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	入学年度のみ
	授業料	435,000	385,000	385,000	385,000	535,000	535,000	410,000	540,000	前期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	0	0	700	900	10,000	0	11,000	前期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	前期分
	学生傷害・ 賠償責任保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,730	入学年度のみ (4か年分)
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 前期分
	泉会賛助金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	入学年度のみ
小 計		837,460	787,160	787,160	787,860	938,060	947,160	812,160	953,230	
後 期 納 入 額	授業料	435,000	385,000	385,000	385,000	535,000	535,000	410,000	540,000	後期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	0	0	700	900	10,000	0	11,000	後期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	後期分
	泉会会費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	保護者等会費 後期分
小 計		602,800	552,500	552,500	553,200	703,400	712,500	577,500	718,500	
年額合計(入学金含む)		1,440,260	1,339,660	1,339,660	1,341,060	1,641,460	1,659,660	1,389,660	1,671,730	

- ・編入学／学士入学者の学生傷害・賠償責任保険料は入学年次により、在籍年数に応じた金額を徴収します。(2年次入学 3,620 円(栄養学科 3,670 円)、3年次入学 2,430 円(栄養学科 2,470 円))。
- ・入学金、学生傷害・賠償責任保険料、泉会賛助金以外は2年次以降も納入いただきます。
- ・入学年度の授業料、実験実習料、施設設備費及び泉会会費は前期・後期に分納となります。
- ・実験実習料は表で示している定額徴収のほかに、一部の履修科目、教育実習費用等、資格に関わる実習等で別途費用がかかる場合があります。
- ・4年次に卒業研究費を徴収する学科があります。対象は被服学科<主に実験を行う研究のみ>(2万円)、数物情報科学科<物理系・情報系のみ>(2万円)、化学生命科学科(4万円)、食科学部(4万円)です(2025年度現在予定額)。卒業研究費を徴収する場合には、前述の学費等に加算します。
- ・4年次後期分の学費納入時に、大学の同窓会組織である一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会の会費 50,000 円(内訳: 正会員入会金 5,000 円、正会員会費 10 年分 45,000 円)を合わせて納入いただきます。
- ・修業年限を超えて在籍する場合は、当年度1年分の学生傷害・賠償責任保険料を納入いただきます。
- ・本学では、入学者に対して寄付金の募集を実施していますが、入学前の募集は行っておりません。入学後に、任意の寄付金をお願いする予定ですので、その節はご協力をお願いします。

・国際文化学部国際文化学科では、以下の1及び2のプログラムが必修であり、学費等とは別に費用が必要となります。なお、選択する研修先により費用は異なります。

1. スタディ・アブロード・プログラム〔1年次必修〕概算費用 43万円～95万円程度(*1)(2025年3月の為替レートによる)
2. 実践プログラム〔2～3年次必修、以下の海外a・海外b・国内のうち、いずれか1つを選択〕
 海外a：90万円～450万円程度(*2) (*滞在費込み、航空機運賃は別 / 2025年1月の為替レートによる)
 海外b：(協定大学留学／認定大学留学)：留学先大学による。交換留学の場合は授業料免除。
 お問合せは国際交流課まで。
 国内：約1万円～10万円

注) *1・*2：為替レートの変動により、プログラムフィーは変更が生じる時があります。

◇日本女子大学泉会

本学には、学生の教育環境整備支援を目的として、学生の父母等及び大学関係者を会員に組織された「日本女子大学泉会」があります。入学後は泉会賛助金 30,000 円(入学年度1回のみ)、泉会会費 15,000 円(年額)を納入していただきます。

15. 学寮

学寮（泉山寮・潜心寮）は2021年度に居室部分・ラウンジ等がリノベーションされました。キャンパス敷地内という通学の便利さと、閑静な住宅街が隣接する環境はそのままに、より安全で快適な住まいを提供しています。

最新の情報は大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈申し込み資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に2026年度入学予定の者。
- ・法律上の性別が女性である者。
- ・自治寮（寮生全員で協議して生活ルール等を定める寮）である本学寮の精神を理解し、寮生活をよりよく過ごすための責任の一端を周囲と協調しながら担い、自分で自分の身の回りを整えて自律した生活を送れる者。

※入寮後1年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

※留学／休学／退学／留年する者、除籍／寮費未納／規定違反に該当する者は、学寮委員会が定める期日までに退寮していただくことになります。なお、自己都合による年度途中での退寮はできません。

〈入寮申し込み方法〉

入寮申請期間： 2025年12月12日（金）～12月19日（金）（消印有効）

入寮可否通知： 1月下旬予定

申請期間内に、入学手続要領に記載の入寮手続を確認してください。入学手続要領・入寮願は、UCAROの入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

※前期学費等の延納の手続きを行った場合は、前期学費等を完納するまで入寮審査の対象にはなりません。

〈泉山寮、潜心寮の概要〉

- ・定 員：泉山寮 48 名、潜心寮 56 名（交換留学生 8 名含む）
- ・対 象：学部学生・大学院学生
- ・建 物：鉄筋 5 階建（居室は 2～4 階）、全室個室（7～8 畳程度）
- ・共用設備：食堂、テレビ、トイレ、洗面所、大浴場、シャワーブース、ピアノ室、洗濯室、各階に談話室（キッチン・電子レンジ・冷蔵庫あり）、自動販売機
- ＊エレベーター、エスカレーターはありません。
- ・管理人常駐（住み込み）。
- ・授業のある月曜～金曜は朝食と夕食、土曜は朝食を、全員一律で提供します（不要の場合も食費の返金はできません）。長期休暇中・日曜・祝日等、授業日以外は提供なし。また、食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。
- ・大学構内と同様の無線 LAN（jwu-wifi）の環境あり
- ＊ただし、安定した接続と通信速度を保証するものではありません。

費用（2025 年度参考）

単位：円（年額）

入寮費（入寮手続時のみ）	更新料※	寮費等（入寮費/更新料を除く）			
		寮費（光熱水費含む）	食費	諸雑費（学寮内行事用）	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1 か年度ごとに納入いただきます。

いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

《問い合わせ先》 学生支援課 電話 03-5981-3314（直通）

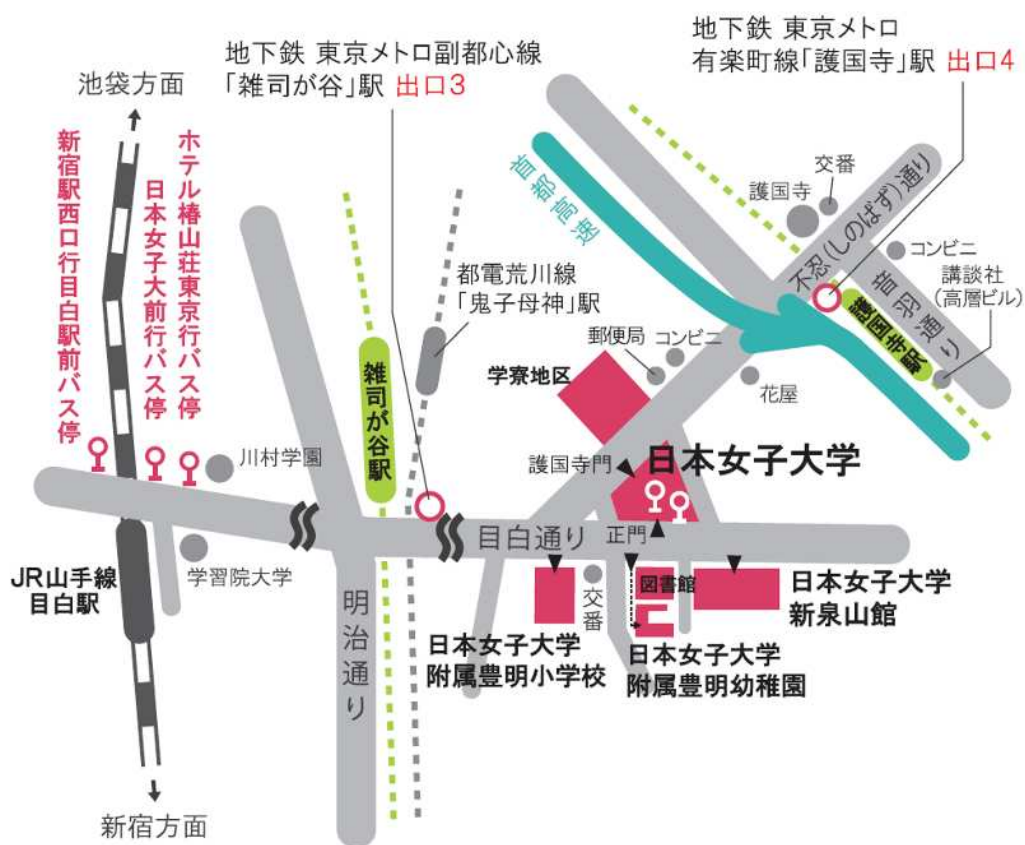
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約5分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05)*入試当日運休
・新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行(白61)
- 東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車(出口3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線護国寺駅下車(出口4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約10分





日本女子大学

日本女子大学 入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 TEL.03-5981-3786(直通)

ホームページ <https://www.jwu.ac.jp/unv/>